

## 15a SQLServerで学ぶデータベース基礎

### 1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室
・講師	麻生教育サービス(AES)講師: 西本玄太
・開催月日	2019年10月23日(水)・24日(木)・25日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

### 2. 対象者

RDBを初めて使い始める方。他のデータベース製品を使用していたが新たにSQLServerを使い始める方

### 3. カリキュラムの概要

現在の業務システムではリレーショナルデータベースは必須の技術になっています。それにもかかわらずSQLは通常のプログラミング言語とは大きく体系が違います。また効率的なSQLを記述するためにはリレーショナルデータベースの構造も知る必要があります。こうした内容をMicrosoft SQLServerを使用しながら学習します。

### 4. カリキュラムの詳細 3日間(21時間)

科目	時間	科目の内容
1.SQLServerの概要、システム	2.0hr	SQLServerの概要について学びます。
2.基本的なSQL	4.0hr	リレーショナルデータベースを操作する各種SQLについて学びます。
3.リレーショナルデータベースの基本	5.0hr	正規化や制約などリレーショナルデータベースの基本的な考え方を学びます。
4.関数とT-SQL、デバッグ	5.0hr	SQLServerで準備されている関数や独自の構文、デバッグ方法について学習します。
5.トランザクションとロック	3.0hr	データベースへ複数同時アクセス時に関係してくるトランザクションやロックについて学びます。
6.インデックス	2.0hr	インデックスによりどのように検索を高速化することができるかを学びます。
計	21.0hr	

※コース改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

## 5. 使用教材

- ①ソシム:SQL Server 2016の教科書 開発編  
(注)市販本テキストは変更する場合があります。
- ②オリジナル教材

## 6. 到達目標

- ・リレーショナルデータベースの仕組みを理解する
- ・SQLがどのように動くか構造を理解してSQLをかけるようになる
- ・パフォーマンスや同時アクセス時の問題を考慮してSQLを記述できるようになる
- ・SQLServer上で実行するSQLのデバッグもできるようになる

## 7. 講座レベル

ITSSLレベル:2